



再選めざす **日本共産党**
そねはじめレポート
 2010年 2月18日発行 第8号

そねはじめ事務所
 114-0003
 北区豊島 2-8-4
 Tel: 3914-1995
 Fax: 3914-5400

**高齢化と格差のまち・北区だからこそ
 介護施設は誰もが入れるものを増やしてほしい**



都の来年度予算で大幅削減されようとしている特別養護老人ホーム整備助成。整備が少ないのは、介護報酬が低すぎ都の助成額では赤字になり介護職員確保が困難だからです。

●料金で格差が生じる新型特養ホーム

最近区内に特養ホームが2つ開設されましたが、全て個室で月17万円の利用料がかかります。待機者の700番め以下まで入所問い合わせがあり、500人以上辞退しました。最大の原因が高い利用料と推測されます。月17万

円負担できるのは家族の援助や年金で20万円以上の人に限られるからです。

●「多床室」を増やす緊急対策を

特養の待機者は北区で1200人から800人に減りましたが、多くは個室型に入れない低所得の方です。要望に応え利用料の低い4人部屋など「多床室」型も補助が認められ北区で新町中学跡地の特養ホームで30床実現しますが不足は明らかです。しかも「貧乏人は多人数部屋」という差別が固定化してしまいます。

●必要な方に個室支援を

認知症の人は他人に迷惑をかけない個室が必要など、介護状態で個室は選ぶべきです。特養ホーム増設とあわせ低所得の高齢者でも必要な個室入所ができるよう

利用料軽減などの制度を提案していきたいと思えます。

私立高校生の授業料補助が拡充

前7号でお知らせした私立高校授業料の軽減内容を図にしましたので、参考にしてください。なお適用は都内在住の私立高校生です。

